

2025 年 8 月 29 日

報道関係各位

GMO ブランドセキュリティ株式会社

**GMO ブランドセキュリティ、GMO アイアールディーとともに
知財・情報フェアに過去最大規模で出展
～注目の AI ツール MCP を用いた商標管理をデモで紹介～**

GMO インターネットグループの一員であり、なりすまし監視・削除支援（ブランドセキュリティ）サービスを展開する GMO ブランドセキュリティ株式会社（代表取締役社長：中川 光昭、以下 GMO ブランドセキュリティ）と GMO アイアールディー株式会社（代表：白石 雅人、以下 GMO アイアールディー）は、2025 年 9 月 10 日（水）～9 月 12 日（金）に東京ビッグサイト 西 3・4 ホールで開催される「2025 知財・情報フェア&コンファレンス（第 34 回）」に過去最大のブース規模で出展し、最新のブランドおよび商標の保護・価値向上サービスに関する展示とプレゼンテーションを行います。

**知財・情報
フェア & 2025
コンファレンス**
PATENT INFORMATION
FAIR & CONFERENCE 2025

2025年9月10日（水）～12日（金）**10:00～17:00****東京ビッグサイト西3・4ホール W4-123****【出展の背景】**

知的財産権の分野では、AI 活用が急速に拡大しています。また、コロナ禍を経て生活者の購買行動がインターネット上に大きくシフトし、企業は新しいセキュリティ製品・サービスの導入が不可欠となりました。

特に、なりすまし対策とブランディングを両立する「企業ロゴ付きメール（BIMI）」は、まさに導入期を迎えています。さらに、14 年ぶりに申請受付が再開され、独占使用可能な「.貴社名（ブランド TLD）」は、インターネットの世界で自社のブランドを確立する絶好の機会です。これまで蓄積してきた知財データの利活用も注目のテーマとなっています。

GMO ブランドセキュリティ／GMO アイアールディーは、このような変化の時代に、企業のブランドを強

固に守る製品・サービスの最新情報をお届けします。

【展示・講演内容】

GMO ブランドセキュリティが提供する「5 大サービス」のご紹介に加え、新サービス「GMO なりすまし ZERO Lite」や知財データの戦略的活用を決め手となる次世代型知財管理システム「iPRAD RYOMA byGMO」、また楽しく商標を学ぶをコンセプトにした「TMB45 カフェ」まで、ご来場の皆さまの多様なニーズにお応えします。

■特長 1：GMO ブランドセキュリティが提供する 5 大サービスをご紹介

注目の AI やインターネットセキュリティとブランド／商標の関連をご紹介します。

「BRANTECT byGMO」 https://www.brantect.com/	クラウド型ブランドポートフォリオ管理ツール「BRANTECT byGMO」と、AI やチャットツールとシステムをつなぐ新たな仕組み「MCP」をご紹介します。実際に「BRANTECT byGMO」の機能を用いて、MCP の基本的な仕組みと具体的な活用方法を解説します。
企業ロゴ付きメール (BIMI) 企業ロゴ所有証明書 (VMC) https://brandsecurity.gmo/security/service/bimi_vmc/	企業ロゴを活用したなりすましメール対策の最新ソリューションを提案します。
「GMO なりすまし対策シール」 https://brandsecurity.gmo/security/service/seal/	利用者が正規サイトであることを直感的に確認できる「なりすまし対策シール」の導入事例をご紹介します。
「GMO なりすまし ZERO」 https://brandsecurity.gmo/security/	フィッシングサイトや模倣品、SNS の偽アカウントなどブランドに脅威となる行為を発見・監視・削除する総合的なサービスをご紹介します。
「GMO 『貴社名』 申請・運用支援サービス」 https://brandsecurity.gmo/domain/service/brandtld/	10 年に一度の取得チャンス！ 約 14 年ぶりに再開され、独占利用可能で、ガバナンス強化、ブランドセキュリティ向上、マーケティング・ブランディング推進を同時に実現するブランド TLD 申請の概要と、ブランド活用の具体事例をご紹介します。

■特長 2：ブランドヘルスチェックが可能になる「GMO なりすまし ZERO Lite」をご紹介

ブランドの脆弱性や脅威をスコアリングにより可視化するレポートを提供。定期的なチェックにより、ブランドヘルスの継続的な把握が可能になります。

■特長 3：経営資源としての知財や商標の活用法をご紹介

次世代型知財管理システム「iPRAD RYOMA byGMO」を活用し、企業の知財データを経営資源として有効活用する手法を事例とともに紹介します。

(※)「iPRAD RYOMA byGMO」は、GMO アイアールディーが提供する次世代型知財管理システムです。

■特長4：カフェスペースが昨年より充実して登場！「TMB45 カフェ」

昨年好評を博した「Trademark Boys 45」をフィーチャーした「TMB45 カフェ」を今年も設置。会場内で来場者がリラックスできる空間を提供し、コーヒーのサービスや、カプセルトイによるグッズプレゼント、またキャラクターとの記念撮影などをお楽しみいただけます。

【GMO ブランドセキュリティについて】（URL： <https://brandsecurity.gmo>）

GMO ブランドセキュリティは、“すべてのブランドにセキュリティを”というスローガンのもと、ブランド侵害リスクに対して、インターネットを中心に監視サービスや権利行使のサポートを提供しています。また、権利行使の前提となる商標やドメインネームの取得支援や管理サービスも提供しており、ワンストップでブランドを安心・安全な状態に導きます。

GMO ブランドセキュリティの提供するサービスは、国内を代表するグローバル企業をはじめ、2025 年 8 月時点で約 2,000 社にご利用をいただいています。

【GMO アイアールディー株式会社】（URL： <https://www.ird.co.jp/>）

GMO アイアールディーは、知財管理システム内にあるデータを業務に活用・再活用することで、日本企業の知財業務を世界のベストプラクティスにすることを目的とした「iPRAD RYOMA byGMO」の提供をはじめ、企業や特許事務所の業務を支援するソフトウェア開発等に強みを持つテクノロジーカンパニーです。

インターネット黎明期から築き上げた確かな技術力を持って、2025 年 1 月に GMO インターネットグループにジョインしました。この取り組みにより、GMO アイアールディーは、知財管理およびブランド管理の分野で新たな価値を提供し、業界全体の発展に貢献します。

以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ブランドセキュリティ株式会社 営業・マーケティング事業本部 マーケティング部 藤田
TEL：03-5784-1069
E-mail：mrk@brandsecurity.gmo

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネットグループ株式会社 グループ広報部 PR チーム 田部井
TEL：03-5456-2695
お問い合わせ： <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO ブランドセキュリティ株式会社】（URL： <https://brandsecurity.gmo>）

所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 中川 光昭
事業内容	■企業ブランドの構築支援コンサルティング ■ドメイン登録・更新・管理適正化 ■ドメインネーム権利者・使用実態調査及びリスク対策 ■商標登録支援等ブランド保護 ■商標権利者・使用実態調査及びリスク対策 ■模倣品・模倣サイト監視等リスク対策 ■ブランド TLD 登録・活用支援
資本金	1 億円

【GMO アイアールディー株式会社】（URL : <https://www.ird.co.jp>）

所 在 地	京都市下京区中堂寺粟田町 93 番地 京都リサーチパークサイエンスセンタービル 4 号館 6F
代 表 者	代表 白石 雅人
事 業 内 容	■ソフトウェアの開発 ■ネットワーク構築、コンサルティング ■ネットワークの運用、管理 ■大量コンテンツ配送ならびに配送技術の研究開発 ■電子メールの配送
資 本 金	2000 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 - インターネットインフラ事業 - インターネットセキュリティ事業 - インターネット広告・メディア事業 - インターネット金融事業 - 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

(C) 2025 GMO BRAND SECURITY Inc. All Rights Reserved.